



【先週 4月28日～5月4日の外食の出来事】

■エー・ピーカンパニー、赤字幅拡大 19年3月期

エー・ピーカンパニーは26日、2019年3月期の連結最終損益が17億5000万円の赤字(前の期は2億5200万円の赤字)だったようだを発表した。中国と米国で展開する和食レストランで、減損損失を13億5000万円計上した。

■ワイズテーブルコーポレーション、2019年2月期 通期の連結業績 減収減益

ワイズテーブルコーポレーションの2019年2月期 通期の連結業績は売上高137億7300万円(対前年同期比1.4%減)、営業損失1億2600万円(-)、経常利益1600万円(-)、当期純損失6億6600万円(-)であった。

■ダイヤモンドD、ツイッターと連動したモバイルサイトを開設

ダイヤモンドDは、ツイッターと連動した携帯サイト「Diamond Dining」をスタート。サイト利用者に向けて、新店オープンなどの新着情報を提供するほか、利用者がよく使うエリアや業態から同社の店舗を検索できるようになっている。

■レイズ、低価格居酒屋のFC出店計画を上方修正、今年度拡大開始へ

レイズインターナショナルは、FC1号店となる「渋谷スペイン坂店」、2号店「上野広小路店」を6月30日に同時オープンさせたのを皮切りに、低価格居酒屋「ぶっちぎり酒場」のフランチャイズ展開を積極化する。

■3月の外食市場動向、ほぼ全業態で客単価アップ。値上げ浸透。

前年より日曜日が多い曜日周りや、天候が比較的安定していたことも需要の下支えに。また季節限定メニューの堅調や価格の改訂などにより、全業態で客単価が上昇し、全体の売上は102.8%と31ヵ月連続して前年を上回った。

■エスエルディー、2019年2月期 通期の業績

エスエルディーは、2019年2月期 通期(2018年3月～2019年2月)の業績を発表。売上高43億7700万円(対前年同期比-)、営業損失1200万円(-)、経常損失1600万円(-)、四半期純利益2100万円(-)であった。

■東天紅、2019年2月期 通期の業績 増収減益

東天紅の2019年2月期 通期の業績は売上高69億5400万円(対前年同期比1.9%増)、営業利益1700万円(同64.8%減)、経常利益2800万円(同42.5%減)、当期純利益2800万円(同23.6%増)であった。

■ゼットン、2019年2月期 通期の連結業績 増収増益

ゼットンの2019年2月期 通期の連結業績は売上高97億2700万円(対前年同期比5.4%増)、経常利益4億9100万円(同11.0%増)、当期純利益2億1000万円(同35.2%増)と増収増益を確保した。

■ロイヤルホストが休業日を導入、年3日 まずは5月8日(水) 労働環境改善

ロイヤルホスト株式会社は、ロイヤルホスト、カウボーイ家族において、一部の店舗を除き5月8日(水)を休業する。労働環境を改善し、従業員の士気を高める。ファミレスの店舗で全国一斉に休業日を設けるのは珍しい。